



1月10日(土)、浦添市陸上競技場で「新春凧あげ2015」が開催され、総勢40人余りの市民が参加し、正月の風物詩を楽しんでいました。



実行委員長の國吉さん

「てだこ市民大学の活動の一環として、市内児童センターや学童クラブへ声かけを行い、初めて新春凧あげを開催しました。この新春凧あげを通じて、子どもたちには自分で物を作って遊ぶ楽しさや喜びを感じてほしい」と笑顔で語る國吉さん。

今後の抱負については「市内の全小学校を対象に開催したい。共通の物を同時にみんなで作って遊ぶことの楽しさを広めていきたい」と意気込みを語りました。



参加した首藤さん親子は「家族で元旦に凧あげをしたが、すぐに糸が切れてしまい、今回そのリベンジで参加しました」と楽しそうに語っていました。

また、210枚の連凧に感激した参加者からは、「ぜひ来年も開催してほしい」との声も上がりました。

【問い合わせ】  
生涯学習振興課(内線6064)

# 輝く新成人

～未来への抱負～



前原 かれん さん(浦西中出身)

責任感がある大人になるように頑張りたいです。英語を勉強しているので、将来は日本とアメリカの架け橋になるような仕事をしたいです。



又吉 慶 さん(港川中出身)

成人としての自覚を持ち、責任ある行動を心掛けていきます。将来は公務員を目指し、法学を学びながら他の資格取得にも挑戦中です。「継続は力なり」



山内 彬世 さん(浦添中出身)

大人になったので、責任を持って立派な大人になります。宅建の資格も取得したので、将来は不動産経営したいと思います。



神里 大夢 さん(仲西中出身)

大人になって、自分のやりたいことをバンバンやっていきたいです。また、夢を探しに県外に出て社会勉強をし、自己成長していきたいです。

新成人の皆さまの  
今後のご活躍を大いに  
期待しております。  
心よりお祝い  
申し上げます。



友利 奈緒 さん(神森中出身)

新しいことに挑戦し、良いスタートを切って楽しめたらと思います。将来は幼稚園の先生になれるように県外で保育士の免許を取るため勉強しています。



# 平成27年 浦添市成人式

～夢実現へ今、飛躍のとき～

問い合わせ  
こども青少年課 ☎876-1234(内線6614)



■思い出のムービーに見入る新成人

1月11日(日)、浦添市でだこホールで平成27年浦添市成人式が行われました。今年の新成人は、平成6年4月2日から平成7年4月1日の間に生まれた1,274人(男性:630人、女性:644人)です。

**友人たちとの久々の再会**  
会場前は、色鮮やかな振袖やスーツを身にまとった新成人が久々に会う友人たちと近況を報告しあったり記念写真を撮影したりするなど、再会を喜ぶ姿が見られました。

オープニングセレモニーでは、新成人企画運営委員の皆さんによる「思い出のムービー Back to the Youth」が上映されました。スクリーンに母校の様子が映し出されると、会場からは大きな歓声が沸き、恩師の姿、あの頃の懐かしい様子などの光景に終始見入っていました。



■決意のこたばを宣誓する新成人代表の稲福麻里さん

**希望ある未来に向けて**  
新成人を代表して、與儀勇作さん、知念拓也さん、稲福麻里さん、神山ひ代さん、津波古袖希さんの5人が「社会人としての責任と誇りを持ち、若者らしいチャレンジ精神で積極的に社会貢献に取り組んで参ります」「可能性が無限に広がり、希望あふれる輝かしい未来へ、熱意を持って全力で挑んでいきます」「まだ見ぬ未来へ、後に続く後輩たちの道標として二筋の光になつていきます」「輝かしい新成人を迎えた今、私たちは、それぞれ大人への道を突き進んでいきます」「ここ浦添から羽ばたき、希望ある未来に向け、たくましく生きていくことを誓います」と決意のこたばを宣誓しました。